

令和2年度災害廃棄物処理セミナー(近畿ブロック) 令和3年2月25日 ～災害対策の実態と廃棄物対策に伴う啓発・支援～

ゴスペル亭パウロ 防災士・関西キリスト災害ネットワーク、クリスチャン防災士ネットワーク世話人
小笠原 浩一 氏

●演目概要

- ▶ 南海トラフ巨大地震が発生により被災した、しっかり者の子供・定吉とその家族。定吉が、防災教室で学んださまざまな知識を活かし、母親に伝え、家族を助ける。
- ▶ 家具固定、災害用伝言ダイヤル「171」の活用やボランティアの視点から見た片付けごみの排出支援を、住民側の心に寄り添った立場からの経験談を盛り込み、登場人物の面白おかしいやりとりで、命を守る防災の備えや共助の大切さを紹介した。

会場は、セミナーにありがちな張り詰めた雰囲気から一転し、笑いに包まれ、参加者は住民目線の大切さを実感した。

笑って泣いて、キリストを伝える!!
イエス様の愛のメッセージを、福音落語で伝えます。日本のあちこちで、福音の種が蒔かれ、その芽が出て開花した所もあります。
☑ 福音落語 13演目

命を守るために、防災落語を!!
地震に台風にゲリラ豪雨など、想定外の災害が頻発する昨今、そして、近い将来くるであろう南海トラフ大地震や首都直下型大地震に対して「備え」が必要。(被災地(東北・倉敷市真備町)慰問落語や災害廃棄物処理落語「それゴミやおまへんで、被災財でっせ!」完成)
☑ 防災落語 6演目
防災士・関西キリスト災害ネットワーク副代表
クリスチャン防災ネットワーク世話人

特殊詐欺防止落語、聴いてください。
毎年、400億円前後の大切なお金が被害にあっています。その手口は、さらに巧妙になってきました。その手口に対する対応策のヒントを落語で笑いながら聴いて頂きます。
☑ 特殊詐欺防止落語 4演目

その他の演目
☑ 古典落語 4演目
☑ 依存症からの回復落語 1演目
☑ 終活落語 2演目
☑ 事業継承 2演目
☑ 遺言落語 1演目(新作)
☑ 平和落語 1演目(新作)

愛と希望を伝える宣教落語家
ゴスペル亭パウロ
TEL.090-9165-2698
メールはこちらから▶

組み合わせは自由です。3、4人の集まりから、200人を超えるホールまで、幼稚園児から老人介護施設まで、行政・社会福祉協議会・教会・福祉施設・自治会・子供会・老人会等(2017年~2020年の4年間で162回の高齢者向け)ご依頼のご連絡はお気軽に、趣旨や目的、聴講対象者などが決定している範囲で結構ですので、お気軽にお問い合わせくださいませ。

防災落語『それ、ゴミやおまへんで、被災財でっせ』

●落語の紙上ドキュメント

以下は、落語の中のセリフの一節、紙上では伝わり難いのですがご覧あれ…。

♡「では、この分別しておいてある被災財を、一次仮置き場に運ぶぞ。軽トラックもってきてくれ。」

♡「へっ、わかりました。でもね、さっきから思うてましたんやけど、燃やしたら一緒にでんがな、早よ早よ、何でも一切合切、ほりこみましょ。」

♡「あのな、それでは、一次仮置き場で分別しなならんやないか？ここは、ええか、わしの言う段取りで運んでくれ。」

♡「へっ、そういうことか、わかりました。」

♡「先ずは、ガラス陶器・金属類やそれから燃やすもの、それから、家電4品目に大型物を積んで最後は畳を積んでんか。」

♡「何で、この順番なん」

♡「濡れてる畳を一番先に卸す、つまり仮置き場の一番手前に置くんや」

♡「なるほど、こう分別するんか。」



□「すんまへん、これ、家庭ごみなんですけど、ゴミやさけ、一緒に持って行って。」

♡「ご主人様、これは、ゴミやおまへん。被災財っていう財産なんです。家庭ごみは申し訳ありませんが、地域のいつもの場所に、いつもの曜日に、いつもの時間にだして頂けませんでしょうか？」

□「それは、そうでんな、わしは、あかんって言うたんですわ。それを、うちの力力が」

■「何をいうてんの、お父ちゃんがええええええって、言うたんやろ。お父ちゃんが」

□「お母ちゃん、ごめん。」